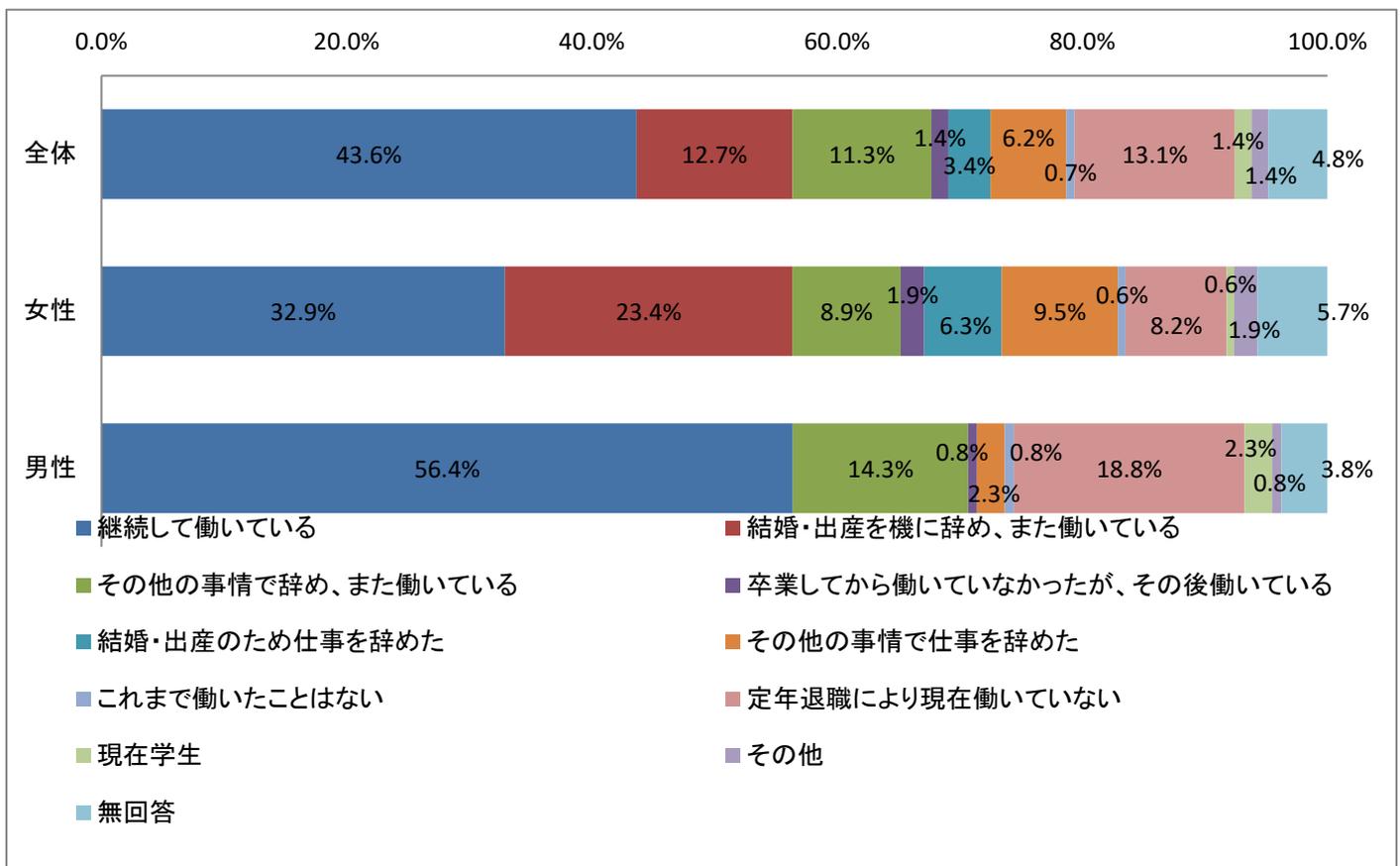


仕事について

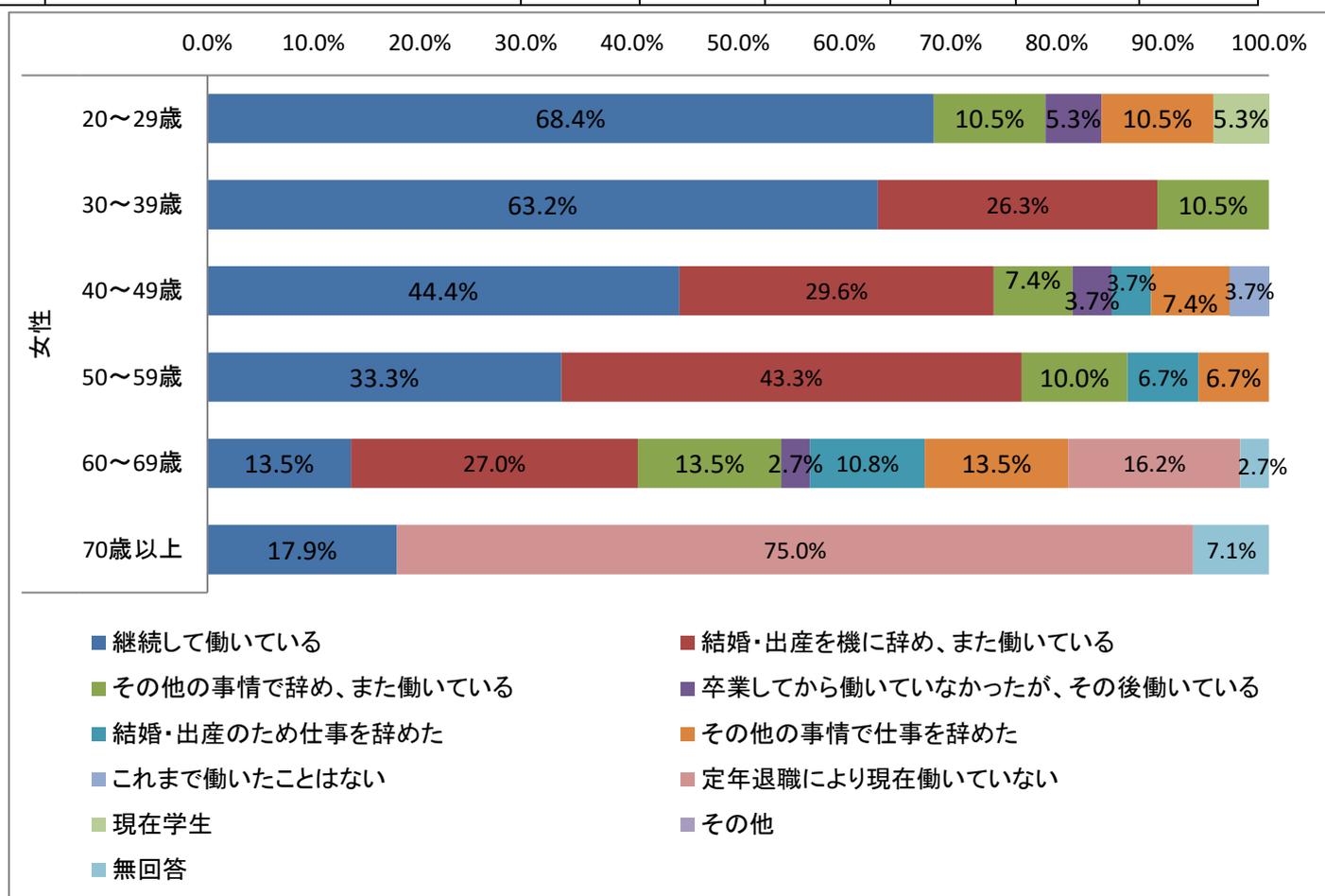
問15. 仕事について

		全体		女性		男性	
		人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
現在働いている	卒業して以来、継続して働いている	127	43.6	52	32.9	75	56.4
	卒業してから働いていたが、結婚・育児(出産)のため一時やめ、また働いている	37	12.7	37	23.4	0	0.0
	卒業してから働いていたが、その他の事情で一時やめ、また働いている	33	11.3	14	8.9	19	14.3
	卒業してから働いていなかったが、その後働いている	4	1.4	3	1.9	1	0.8
現在働いていない	卒業してから働いていたが、結婚・育児(出産)のため仕事をやめた	10	3.4	10	6.3	0	0.0
	卒業してから働いていたが、その他の事情で仕事をやめた	18	6.2	15	9.5	3	2.3
	これまで働いたことはない	2	0.7	1	0.6	1	0.8
	定年退職により現在働いていない	38	13.1	13	8.2	25	18.8
	現在、学生である	4	1.4	1	0.6	3	2.3
	その他	4	1.4	3	1.9	1	0.8
	無回答	14	4.8	9	5.7	5	3.8
	合計	291	100.0	158	100.0	133	100.0



全体では「継続して働いている」(43.6%)が最も高くなっている。性別でも「継続して働いている」が男性(56.4%)、女性(32.9%)ともに最も高くなっています。

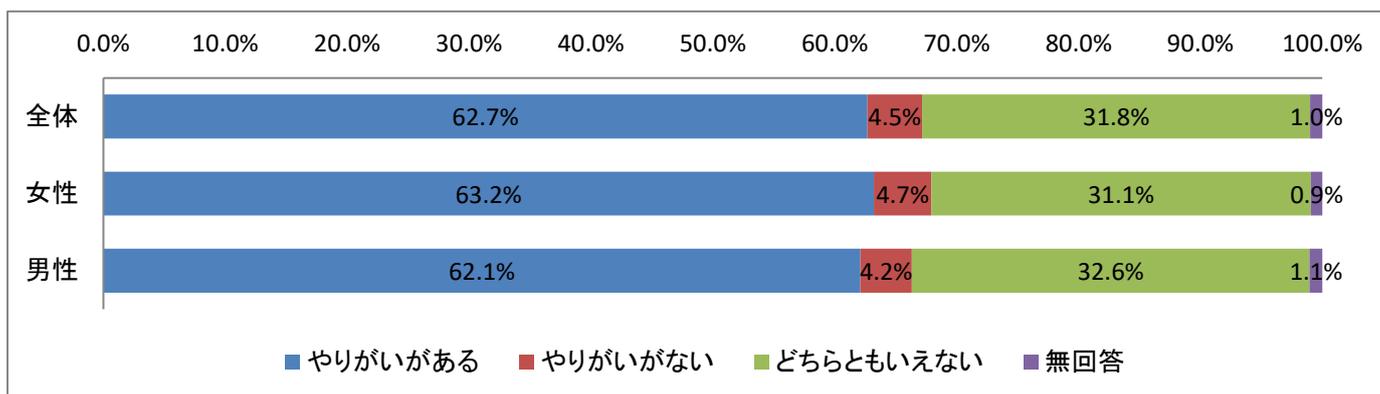
		女性 (%)					
		20～ 29 歳	30～ 39 歳	40～ 49 歳	50～ 59 歳	60～ 69 歳	70 歳 以上
現在働いている	卒業して以来、継続して働いている	68.4	63.2	44.4	33.3	13.5	17.9
	卒業してから働いていたが、結婚・育児(出産)のため一時やめ、また働いている	0.0	26.3	29.6	43.3	27.0	0.0
	卒業してから働いていたが、その他の事情で一時やめ、また働いている	10.5	10.5	7.4	10.0	13.5	0.0
	卒業してから働いていなかったが、その後働いている	5.3	0.0	3.7	0.0	2.7	0.0
現在働いていない	卒業してから働いていたが、結婚・育児(出産)のため仕事をやめた	0.0	0.0	3.7	6.7	10.8	0.0
	卒業してから働いていたが、その他の事情で仕事をやめた	10.5	0.0	7.4	6.7	13.5	0.0
	これまで働いたことはない	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0
	定年退職により現在働いていない	0.0	0.0	0.0	0.0	16.2	75.0
	現在、学生である	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	7.1
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	



年代別に女性をみると、20代、30代、40代は「継続して働いている」(20代 68.4%、30代 63.2%、40代 44.4%)が最も高く、50代・60代は「結婚・出産を機に辞め、また働いている」(50代 43.3%、60代 27.0%)が最も高く、70歳以上は「定年退職により現在働いていない」(70歳以上 75.0%)が最も高くなっています。

問15-1. 今の仕事について

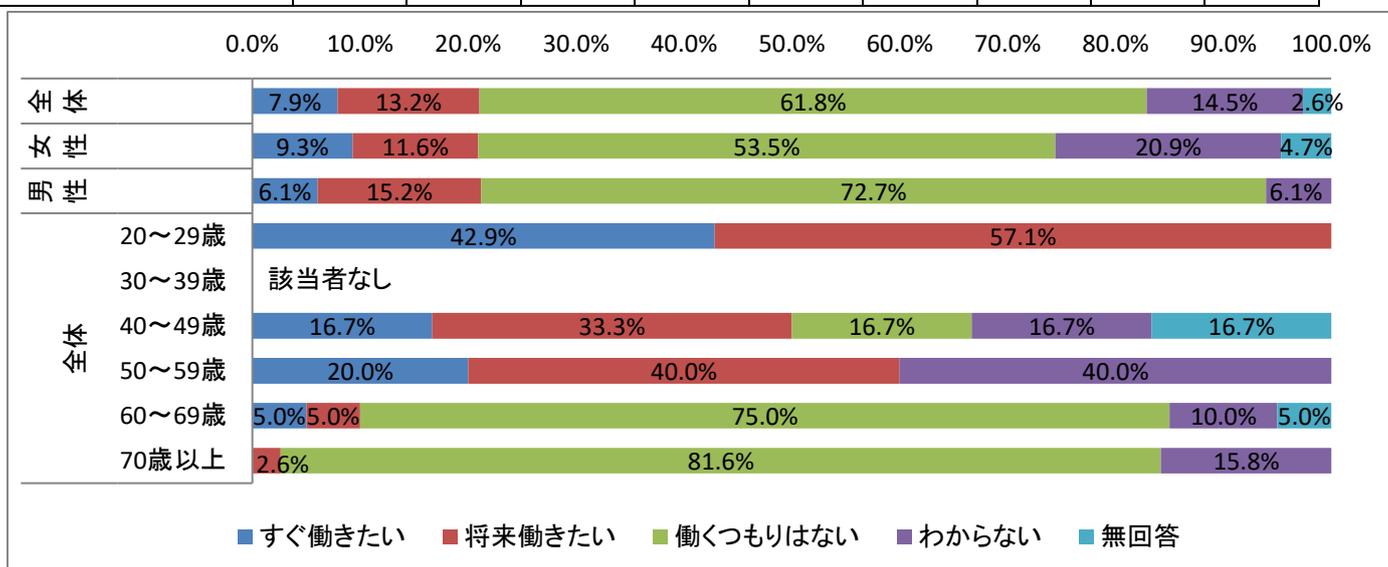
	全体		女性		男性	
	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
やりがいがある	126	62.7	67	63.2	59	62.1
やりがいがない	9	4.5	5	4.7	4	4.2
どちらともいえない	64	31.8	33	31.1	31	32.6
無回答	2	1.0	1	0.9	1	1.1
合計	201	100.0	106	100.0	95	100.0



全体では、「やりがいがある」が 62.7%と最も高くなっています。

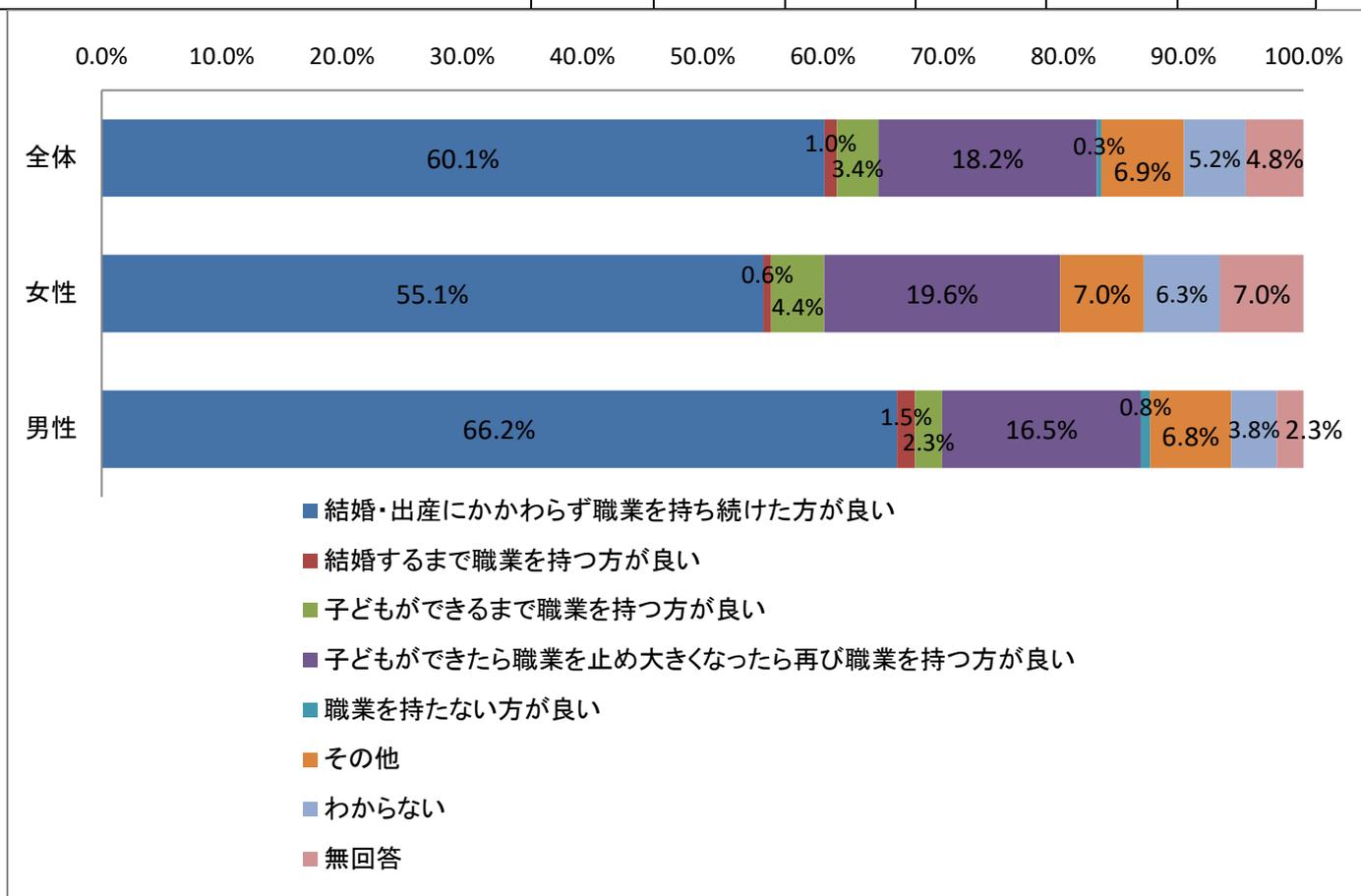
問15-2. 今後の仕事について

	全体 (%)	女性 (%)	男性 (%)	全体					
				20~ 29歳	30~ 39歳	40~ 49歳	50~ 59歳	60~ 69歳	70歳 以上
すぐ働きたい	7.9	9.3	6.1	42.9	0.0	16.7	20.0	5.0	0.0
将来働きたい	13.2	11.6	15.2	57.1	0.0	33.3	40.0	5.0	2.6
働くつもりはない	61.8	53.5	72.7	0.0	0.0	16.7	0.0	75.0	81.6
わからない	14.5	20.9	6.1	0.0	0.0	16.7	40.0	10.0	15.8
無回答	2.6	4.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	5.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



問16. 女性が働くことについて

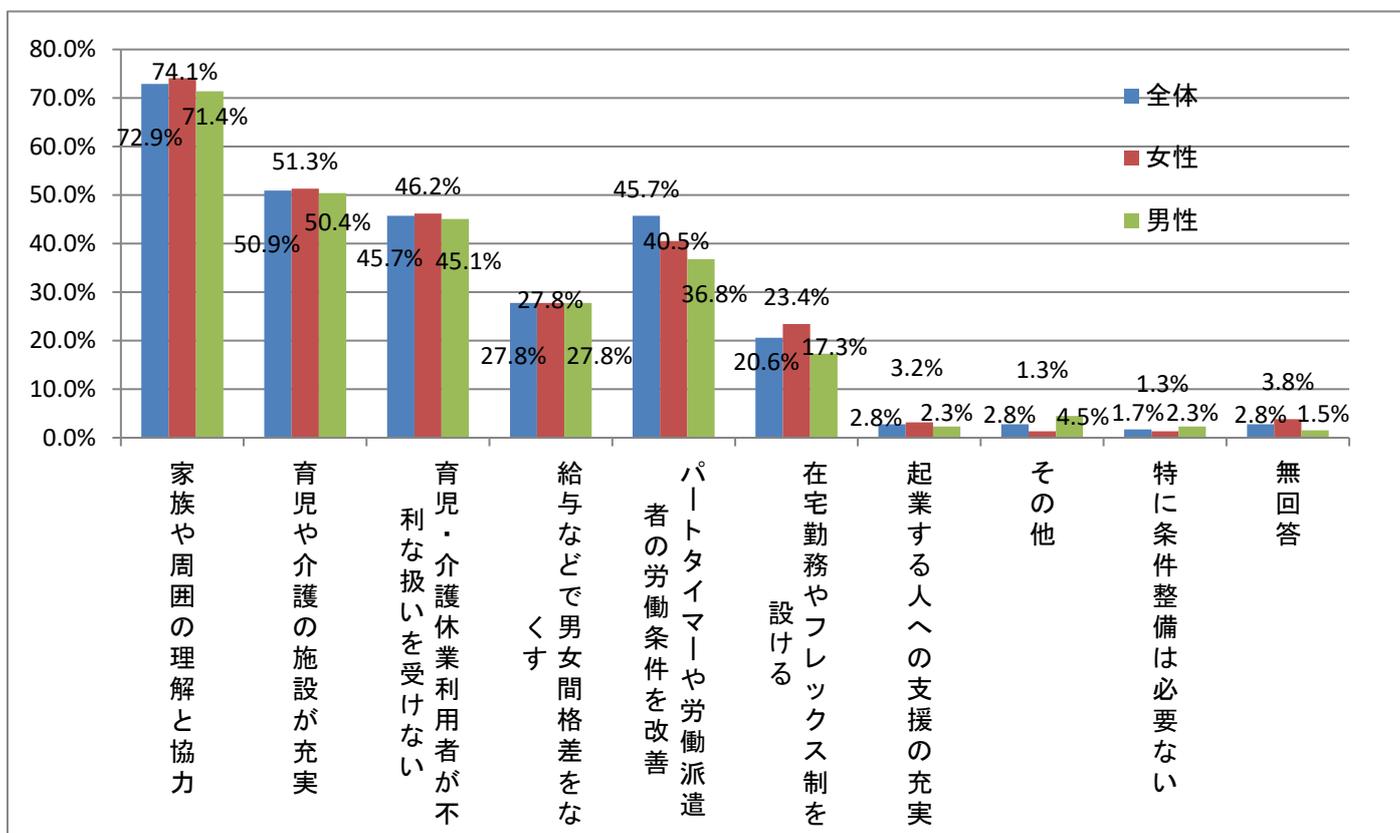
	全体		女性		男性	
	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
結婚・出産にかかわらず職業を持ち続けた方がよい	175	60.1	87	55.1	88	66.2
結婚するまで職業を持つ方がよい	3	1.0	1	0.6	2	1.5
子どもができるまで職業を持つ方がよい	10	3.4	7	4.4	3	2.3
子どもができたなら職業を止め大きくなったら再び職業を持つ方がよい	53	18.2	31	19.6	22	16.5
職業を持たない方がよい	1	0.3	0	0.0	1	0.8
その他	20	6.9	11	7.0	9	6.8
わからない	15	5.2	10	6.3	5	3.8
無回答	14	4.8	11	7.0	3	2.3
合計	291	100.0	158	100.0	133	100.0



全体では「結婚・出産にかかわらず職業を持ち続けた方がよい」が60.1%となっています。前回調査の49.5%より、10.6ポイント増加しています。性別でみると「結婚・出産にかかわらず職業を持ち続けた方がよい」が女性55.1%、男性66.2%となっています。

問17. 女性が仕事を続けていくために必要な支援

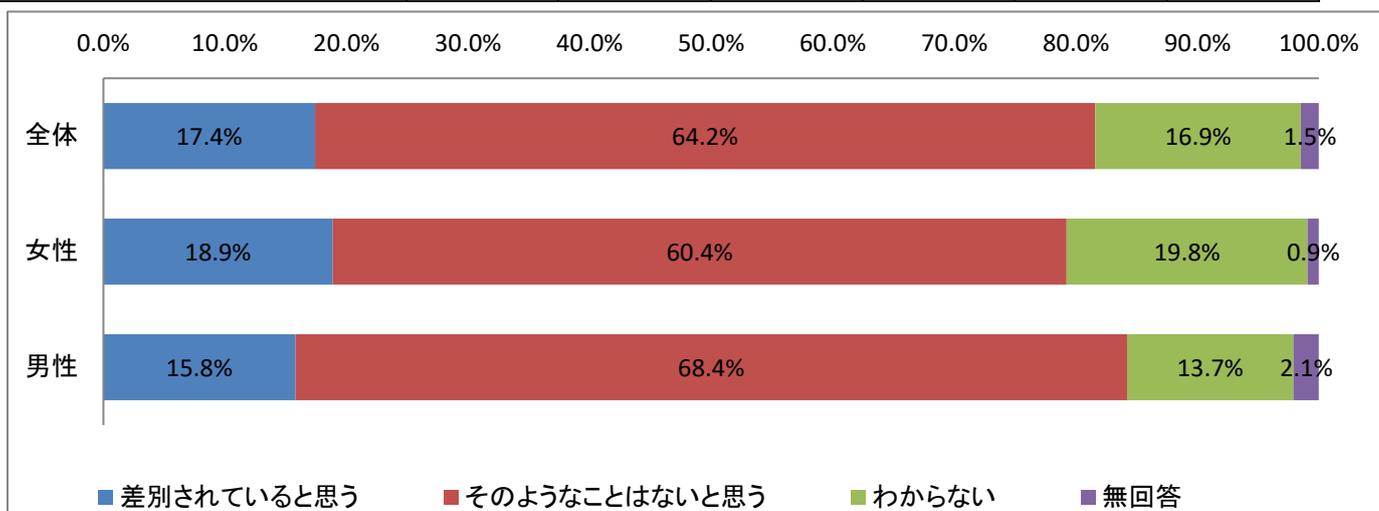
	全体		女性		男性	
	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
女性が働くことに対し、家族や周囲の理解と協力	212	72.9	117	74.1	95	71.4
育児や介護の施設が充実	148	50.9	81	51.3	67	50.4
育児・介護休業利用者が不利な扱いを受けない	133	45.7	73	46.2	60	45.1
給与などで男女格差をなくす	81	27.8	44	27.8	37	27.8
パートタイマーや労働派遣者の労働条件を改善	113	45.7	64	40.5	49	36.8
在宅勤務やフレックス制を設ける	60	20.6	37	23.4	23	17.3
起業する人への支援の充実	8	2.8	5	3.2	3	2.3
その他	8	2.8	2	1.3	6	4.5
特に条件整備は必要ない	5	1.7	2	1.3	3	2.3
無回答	8	2.8	6	3.8	2	1.5
回答者数	291		158		133	



全体では「家族や周囲の理解と協力」が72.9%と高く、次いで「育児や介護の施設が充実」が50.9%となっています。

問18. 今の職場で、女性は男性に比べ、仕事の内容や待遇面で差別されていると思うか

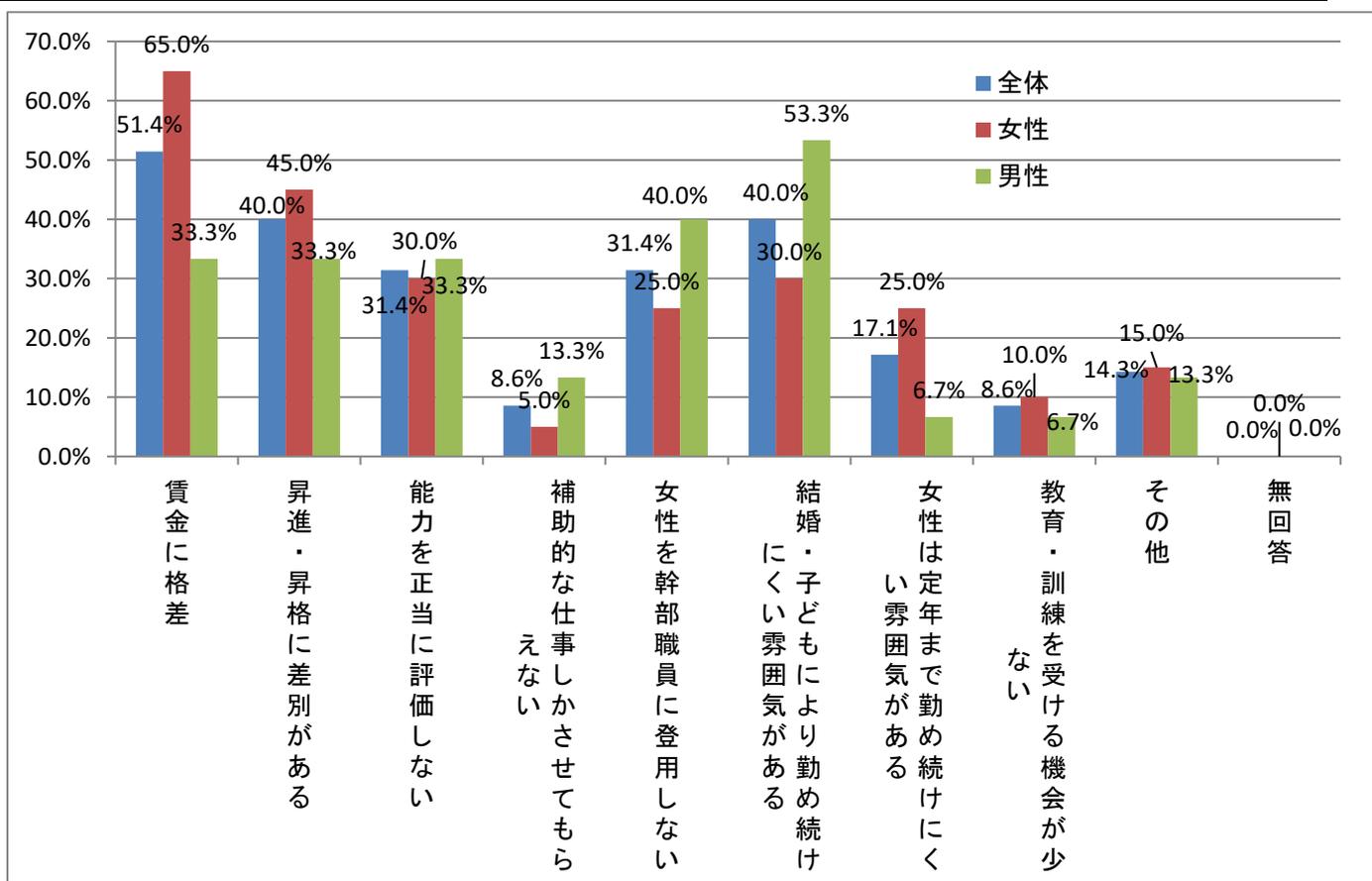
	全体		女性		男性	
	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
差別されていると思う	35	17.4	20	18.9	15	15.8
そのようなことはないと思う	129	64.2	64	60.4	65	68.4
わからない	34	16.9	21	19.8	13	13.7
無回答	3	1.5	1	0.9	2	2.1
合計	201	100.0	106	100.0	95	100.0



全体では「そのようなことはないと思う」が64.2%と高く、「差別されていると思う」が17.4%となっています。性別では「差別されていると思う」と答えた女性は18.9%、男性は15.8%となっています。

問18-1. 差別をされていると思う具体的な内容

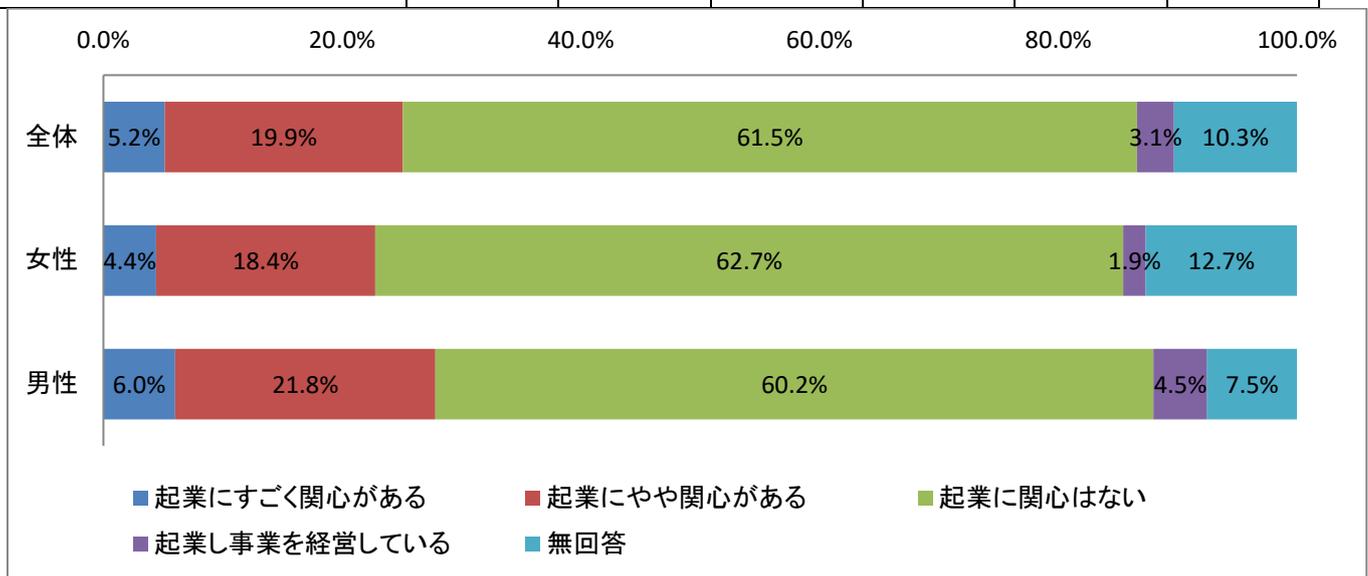
	全体		女性		男性	
	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
賃金に格差	18	51.4	13	65.0	5	33.3
昇進・昇格に差別がある	14	40.0	9	45.0	5	33.3
能力を正當に評価しない	11	31.4	6	30.0	5	33.3
補助的な仕事しかさせてもらえない	3	8.6	1	5.0	2	13.3
女性を幹部職員に登用しない	11	31.4	5	25.0	6	40.0
結婚・子どもにより勤め続けにくい雰囲気がある	14	40.0	6	30.0	8	53.3
女性は定年まで勤め続けにくい雰囲気がある	6	17.1	5	25.0	1	6.7
教育・訓練を受ける機会が少ない	3	8.6	2	10.0	1	6.7
その他	5	14.3	3	15.0	2	13.3
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答者数	35		20		15	



全体では、「賃金に格差」が 51.4%と最も高くなっています。性別では女性が「賃金に格差」65.0%、男性が「結婚・子どもにより勤め続けにくい雰囲気がある」が 53.3%となっています。

問19. 起業について

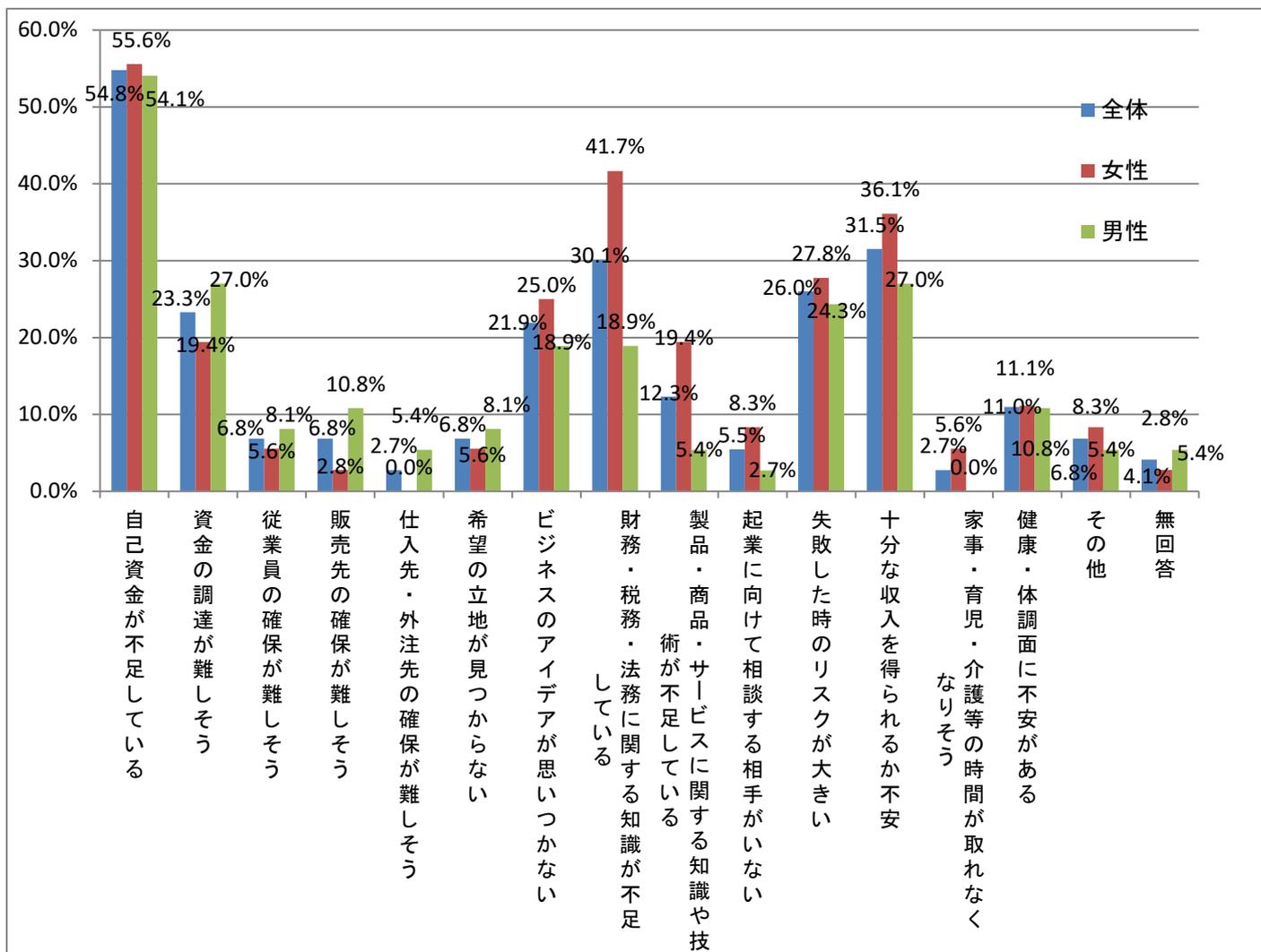
	全体		女性		男性	
	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
起業にすごく関心がある	15	5.2	7	4.4	8	6.0
起業にやや関心がある	58	19.9	29	18.4	29	21.8
起業に関心はない	179	61.5	99	62.7	80	60.2
起業し事業を営んでいる	9	3.1	3	1.9	6	4.5
無回答	30	10.3	20	12.7	10	7.5
合計	291	100.0	158	100.0	133	100.0



全体では、「起業に関心はない」が61.5%と最も高く、起業に関心があるが25.1%となっています。性別では起業に関心があるが、女性が22.8%、男性が27.8%となっています。

問19-1. 起業しない（できない）理由

	全体		女性		男性	
	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
自己資金が不足している	40	54.8	20	55.6	20	54.1
資金の調達が難しそう	17	23.3	7	19.4	10	27.0
従業員の確保が難しそう	5	6.8	2	5.6	3	8.1
販売先の確保が難しそう	5	6.8	1	2.8	4	10.8
仕入先・外注先の確保が難しそう	2	2.7	0	0.0	2	5.4
希望の立地が見つからない	5	6.8	2	5.6	3	8.1
ビジネスのアイデアが思いつかない	16	21.9	9	25.0	7	18.9
財務・税務・法務に関する知識が不足している	22	30.1	15	41.7	7	18.9
製品・商品・サービスに関する知識や技術が不足している	9	12.3	7	19.4	2	5.4
起業に向けて相談する相手がいない	4	5.5	3	8.3	1	2.7
失敗したときのリスクが大きい	19	26.0	10	27.8	9	24.3
十分な収入を得られるか不安	23	31.5	13	36.1	10	27.0
家事・育児・介護等の時間が取れなくなりそう	2	2.7	2	5.6	0	0.0
健康・体調面に不安がある	8	11.0	4	11.1	4	10.8
その他	5	6.8	3	8.3	2	5.4
無回答	3	4.1	1	2.8	2	5.4
回答者数	185		99		86	



全体では、「自己資金が不足している」が 54.8%と最も高くなっています。性別でも男女ともに「自己資金が不足している」（男性 54.1%、女性 55.6%）が最も高くなっています。